琵琶湖対策特別委員会

1 開催日時 令和元年6月28日(金) 10時00分~12時08分

2 開催場所 第一委員会室

3 説明員 琵琶湖環境部長および関係職員

4 議事の概要

(1) 在来魚介類の現状と琵琶湖の環境について

委員からは、農業濁水が琵琶湖に与える影響は定かでないとのことであるが、 それならば農業濁水が水質に与える影響を調査して、農水産業の振興や琵琶湖環境を守る取り組みを進める必要があるのではないか、琵琶湖固有種が失われては 元も子もないから、漁獲対象種だけではなく、生物多様性の観点からの取り組み も強めていただきたい、などの意見が出された。

(2) 令和元年度「びわ湖の日」の取組について

委員からは、びわ活ガイドブックの制作方法について、昨年度と比べて、委託業者にガイドブックの広告収入を見込ませて経費削減を図っているが、民間業者の広告を掲載することが、県内の小学生9万人に配付するガイドブックとして適切であるかどうか、発行主体である県は広告を掲載するリスクを踏まえて考えていただきたい、びわ湖の日の取り組みとして、環境美化活動に10万人以上が取り組むとあるが、県の人口からすれば1割に満たず、大多数はこれらの便益を享受するだけになるので、活動に参加できなくても金銭的な形での参加を促すなど、寄付の仕組みを充実させる工夫が必要ではないか、などの意見が出された。





|委員会で配付された資料

- 1 在来魚介類の現状と琵琶湖の環境について
- 2 令和元年度「びわ湖の日」の取組について